

お帰いなさい!

# 第8回 白川ひでつぐ 14時間マラソン演説会

□ 今回のテーマ  
越谷がどうなっており  
どうないうるか

- 2012/5/23(水)
- 6:00~20:00
- せんげん台駅東口
- 「チーム白川」マラソン演説会  
実行委員会 主催

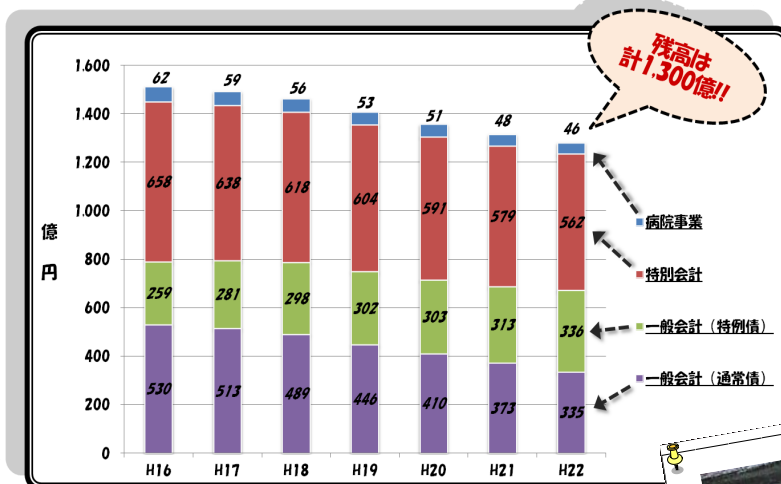
3.11東日本大震災と市議選から一年がたち、「参加する政治」から、「引き受ける政治」への進展が強く求められる中、越谷市でも、自分達の事は自分で何とかしようとする動きが現れてきました。

子供たちの安全を守るために、放射能検査を自分たちで行ったり、学校応援団を自ら引きうけ大変な苦勞の中、自分たちの足で歩こうとしています。

このマラソン演説会もその一つの形であり、演説、広聴、声援、差し入れ、そして、このチラシ記載の応援メッセージと、自らできることを引き受け、混沌の中で、新しい担い手が誕生しております。

越谷市の財政が逼迫した中、過去最大の市の予算が組まれるのが本当に正しい事なのか、そして、今、私たちにできることは本当に何も無いのでしょうか？

まちづくりを行政や議会だけにお任せにする事なく、市民が参加することを通じ、自分に出来ることを引き受け、越谷改革を一步進めましょう!!



越谷市の市債残高の推移



## チーム白川

チームリーダー  
伊藤 幹夫

事務所: 越谷市大里226-1  
TEL/FAX 048-970-8005

Try & Challenge

# 《第8回14時間マラソン演説会》へのメッセージを頂きました。

昨年は東日本大震災や東京電力福島第一発電所の事故など国難の年でした。市長マニフェストに安心度埼玉No.1の越谷を目指すとあります。行政に任せるだけでなく市民の目線で将来のより良い越谷を目指しましょう。  
「チーム白川」 チームリーダー・伊藤幹夫

民主主義政権統治下において、「その国の政治レベルは、国民のレベルと同じ」といわれています。＜経済一流、政治は三流＞と、マスコミにも度々登場する＜日本の政治＞を、変えねばならないとしているものの、我々一般人の意識はどうか？＜地方政治の土壌＞を耕しておかねば、よい商品は生まれません。  
大相模地区在住・新井 進

3.11以降、「誰かにまかせては子どもの健康は守れないのだ」そのことを実感した母親がたくさんいます。私たちに安心して、健康に暮らす、幸せに生きる権利があります。  
「福島第1原発から放出された放射性セシウム137は広島型原爆168.5個分。」\*注1)  
そんなことを聞いて、心穏やかでいられる母親がいったいどこにいらっしゃるのでしょうか？「放射能から守りたい、子ども、命、未来」その思いで自ら勉強し、つながり、行政にも働きかけていく。私たちは今、自分の意志で、自分の、そして子どもの未来を決めていきたいと活動しています。ぜひみなさん、私たちとつながって、子どもの未来を守っていきましょう。  
注1) 昨年8月23日、衆院科学技術・イノベーション推進特別委員会に政府が提出した数字  
15年後10年後子どもたちが健やかに育つ会・越谷  
<http://sukoyaka-koshigaya.jimdo.com/>  
代表：加藤万季

越谷の未来、埼玉の未来、日本の未来は、今の私たちの行動が決定し、未来の子供たちへの責任は私たちにあります。  
蒲生地区・臼井徳夫

今回で8回目を迎える、マラソン演説会。回を追う毎に、議員と市民、行政と市民の間隔が近づき、共に地元越谷をよりよくするため、まちづくりに参加しようという意識が広がってますね。行政に任せるだけでなく、自分たちのまちは自分たちで作る。より広く発信していき、自分たちのまち越谷に愛情を持ってすばらしいまちにしていきたいです。  
平方・中村将義

第8回14時間マラソン演説会の開催心より敬服いたします。“継続は力なり!!”この演説会が、市民ができる街づくりへの参画手段として今後も発展されることを祈念いたします。  
大袋地区在住・会社員 37歳

越谷のまちづくりに参加し、自分がやれることを引き受けようとする人が一人でも多くなるように取り組みたいと思います。  
千間台西・狩野

このまちには様々な色を持った人達が住んでいます。その色と色が混ざり合い、『越谷』というキャンパスにひとりひとりの想いを表現し、多くの人達の笑顔を描いていける様なまちづくりが出来たら面白いと思います。そのまちを描いていく為の主役である市民の参加を呼び掛ける皆様の活動を心から応援しております。  
平方在住・小口高寛

「動かねば結果はついては来ず！これを体現しておられる白川さんたちのご活動を全力で応援します！！」  
漫画家：川石テツヤ

議員だけに全てを委ねず、我々ももうひと踏ん張りしましょう。  
下間久里在住・一市民

グラウンドゴルフだけでない付き合いをしていきたいね。議会の後、桜井地区では報告会をやっていると聞いたが、弥十郎地区でやってもらうにはどうすればいいのかわかる？  
「がんばろう」グラウンドゴルフ会・リーダー

「チーム白川」の活動に20代・30代の若い人達が参加していることを知り、素晴らしいことだと思います。仕事のため参加できませんが、皆さんの活躍を祈念しています。  
東大沢・N. U.

東京スカイツリーは垂直方向の高さが注目されていますが、それだけでなく、広く電波を届けるという役割があります。過去7回にもわたるこの催しに、これまで多くの方が関わり、「大きな木」に根が着実に伸びているかのようです。横のつながり・連携・ネットワークの広がり、地域の財産とも言えます。本年も無事に完走されることを祈念しています。  
花田・S

このままだと次世代に膨大な借金を残す事になります。ですから、必要のない事や我慢出来ることを見つけ出し、次世代に負担の掛からないようにするべきではないでしょうか？特に子育て世代が市政に興味・関心を少しでも持つことにより、よい町になり、今以上に住みやすい所になるはずですよ。  
下間久里在住・山中健雄